＜様式８＞

|  |  |
| --- | --- |
| 採用年度 | 平成　　年度 |
| 資　　格特　別　研　究　員　辞　退　願 | SPD PD RPD DC2 DC1 |
| 領　　域 |  |
| 受付番号 |  |

平成　　　年　　　月　　　日

独立行政法人日本学術振興会理事長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　フリガナ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　登　録　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　　　 下記のとおり貴会特別研究員を辞退したいので承認願います。

記

辞退年月日　　平成　　　年　　　月　　　日

辞退理由

　　　　　平成　　　年　　　月　　　日付で

　　　　　①　就職等のため

（機関名・部局名・職名 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　【研究職・非研究職】　【国内・国外（国名　　　　　　　　　　　　　　）】

【常勤(任期なし)・常勤（任期付)・非常勤・ポスドクフェロー】

（ポスドクフェローの場合）フェローシップの受給あり（支給者　　　　　　　　　 　 　）・なし

1. 留学（　　年間）のため（国名・機関名・身分　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
2. 学位未取得・大学院退学のため
3. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　今後の連絡先（住所は国内に限る）

　　　　　　　　　　〒□□□-□□□□　　　Tel　　　　－　　　　－　　　　（　　　　）

　　　　□自　宅

　　　　□勤務先

　　　　□その他

E-mail:

　　　　受入研究者

　　　　所属機関・部局・職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　上記のとおり願い出がありましたのでよろしくお取り計らい願います。

　　　　　　平成　　　年　　　月　　　日

　　　　研究機関長・職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 職印

（注） ① 辞退を願い出る場合は速やかに手続きをすること。特に留学のため辞退する場合は、早めに手続きをしてください。

　　　 ② ｢辞退理由」は、その内容を具体的に記入してください。①就職等の場合は、その職名を常勤・非常勤の別（特に民間企　　　　　 業等の場合は、研究職・非研究職の別）も含め記入してください。海外特別研究員採用の場合は、「①　就職等のため｣の「ポスドクフェロー」を選択してください。②留学の場合は、留学先での身分を具体的に記入してください。記入例（「フランス・パリ大学大学院文学研究科・大学院生」）

　 ③ 研究機関長は、大学の場合は原則として学長です。

　　　 ④ 今後の連絡先が自宅以外の場合は、住所のほかに名称（研究室等まで）も記入してください。

 ⑤ 特別研究員本人の登録名欄は、自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は必ず押印してください。

 ⑥ 科学研究費助成事業（特別研究員奨励費およびその他研究種目）の交付を受けている場合は、別途手続きが必要となり　　ますので、予め受入研究機関の事務局に確認してください。